

皆さん 明けましておめでとうございます。

まず、本校の3学期の始業式は、先週の7日金曜日に実施することになっていました。ところが、皆さんもよく知っているとおり、先週から新型コロナウイルスの新たな変異株である「オミクロン株」がものすごい勢いで拡大し、感染者の確認も急増しています。県内においても、この年末年始から県内外を含め、多くの人たちが交流をしました。そこで、この新しい変異種の感染拡大の影響を見極める期間を長くすることや学校への持ち込みリスクをできる限り抑えたいという思いから、本日の始業式となりました。とはいえ、直前の変更で生徒の皆さん、特に大切な大学入学共通テストを控えている3年生には、混乱を招いてしまいました。皆さんにはご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。お詫びいたします。

本日から第3学期が始まります。気持ちを切り替えて、新鮮な気持ちで学校生活をスタートさせてもらいたいと思っています。

新型コロナウイルス感染症について、私たち教職員も感染対策には十分注意していきますが、皆さんにも細心の注意を払ってもらえるよう、大切なお願いをします。

日本で最初の感染症が確認されてから約2年間、これまでの感染防止の基本的な対策の繰り返しにはなりますが、本校の全ての関係者が、学校内外での生活において、感染を少しでも拡大させないため「自分が感染者にならない」、「感染者となっても拡大させない」ために、最善を尽くしてもらいたいことを5点、改めてお願いします。

- 1 風邪などの症状、体調が悪い場合には登校しない
- 2 人との距離を保って、3蜜を回避する
- 3 マスクを正しく着用する、冬場は熱中症の危険は低いので自転車通学を含め、登下校中も着用する
- 4 こまめな手指消毒、足踏み式の消毒装置も配置したので、今まで以上に丁寧な消毒をする

オミクロン株の感染力は、夏に流行したデルタ株よりも強いとされています。これまで以上に、皆さんが共用するドアノブ、手すり、自販機などにも、より注意を払う

- 5 各教室の換気、少しでもいいので、窓を開けて空気が流れるようにする

皆さんも直接感じていると思いますが、これまでのウイルスとは感染のスピードが全く違います。これまで以上の高い意識と緊張感をもって、粘り強く実践してください。以上、感染対策についてよろしくお願いします。

さて、第三学期の始業式にあたり、皆さんの可能性に期待した話をします。

一つは、3年生は年末年始にもかかわらず、自らの進路を決める大切な受験のため、ひたむきに努力をしてきました。今週末からのテストで実力が十分に発揮できるよう、当日まで残された時間を無駄なく使って最善の準備をしてください。

二つ目は、年末12月30日に「松山市+1成人式（マツヤマシ プラスワン セイジンシキ）」が開催され、本校の書道部が、オープニングの「書道パフォーマンス」で立派に書を揮毫しました。書道部の皆さんが、「自らの道を走り続けてほしい」という願いを込めて書いた言葉に「無限の可能性を信じろ」という表現がありました。祝辞で激励するために出席していた松山市長が、参加した成人の皆さんに対して、この言葉を抜き出して、無限の可能性のある世代だということを強調して伝えた上で、人はつらくなると「どうせ」という言葉を口走ってしまう。「どうせ」という言葉は自らの可能性を小さくする、狭めてしまう。だから「どうせ」と言わない人生を歩んでほしい、と若者の皆さんに贈って激励しました。

皆さんにも同じことを伝えたいと思います。長い人生のうち、高校生活までは、まだ18年です。現実の厳しさは確かにありますが、未来に向かって、自らの可能性を信じて、より高みを目指して挑戦してもらいたいと思います。

市長は最後にこんな言葉も贈りました。書道部がパフォーマンスで流した音楽、東京2020オリンピックのNHKのテーマソングで嵐の「カイト」の歌詞の一部

「君の夢よ 叶えと願う」

私も皆さんに、同じ思いです。可能性を信じています。今年も松山北高生として「一朵の雲」を目指して頑張りましょう。